

歩道等に関する現状と課題について(表大雪地域) ※平成30年春季情報交換会

<全般>
○腐朽した指導標識、看板類の残置



黒岳石室分岐⇒お鉢平展望台(雲の平)
○著しい側面、下方の浸食
○風衝地群落、雪田植生への土砂の流入
※特に平成28年度の台風の影響により側面が浸食された。



北海岳分岐⇒白雲岳避難小屋分岐
⇒白雲岳避難小屋
○著しい浸食、複線化

黒岳旧野営指定地周辺
○埋設されたゴミ

黒岳⇒黒岳石室
○複線化
○山頂部から石がながれ歩道が固定せずガレ場化



黒岳石室分岐⇒北海沢
○著しい浸食、複線化
○赤石川渡渉箇所では、水位上昇(蛇籠の間のスリットに土砂が溜まる)



北海沢⇒北海岳分岐
○著しい浸食、複線化

第一花園⇒赤岳
○第3雪溪の下では上部から流れてきた石が、浮石化
○複線化、浸食の進行

大雪高原温泉⇒第二花畑
○倒木あり、木階段の老朽化。

裏旭野営指定池周辺
○し尿の散乱。
○埋設されたゴミ。



裏旭から間宮分岐へのアプローチ点⇒旭岳
○浸食が進行。

白雲岳直下
○平成28年度から特に浸食、複線化が進行。



白雲岳避難小屋
○平成28年度から小屋のゆがみや傾きが進行。



天人峡旭岳温泉方面登山口⇒勇駒別園地
○登山道の崩落、倒木



緑岳⇒白雲岳避難小屋分岐(板垣新道)
○平成28年度の大雨により浸食が進行

三笠新道分岐⇒ヤンベ温泉分岐
○平成28年度の台風で被災。

高根ヶ原⇒忠別沼
○著しい浸食、複線化。

白雲岳避難小屋⇒忠別岳(特に忠別岳手前)
○道迷いを誘発するようなケルンあり。

天人峡化雲岳方面登山口
⇒滝見台
○毎年の雪崩による倒木、
登山道の損傷

滝見台⇒化雲岳
○著しい浸食(特に側方)

滝見台⇒化雲岳
○複線化

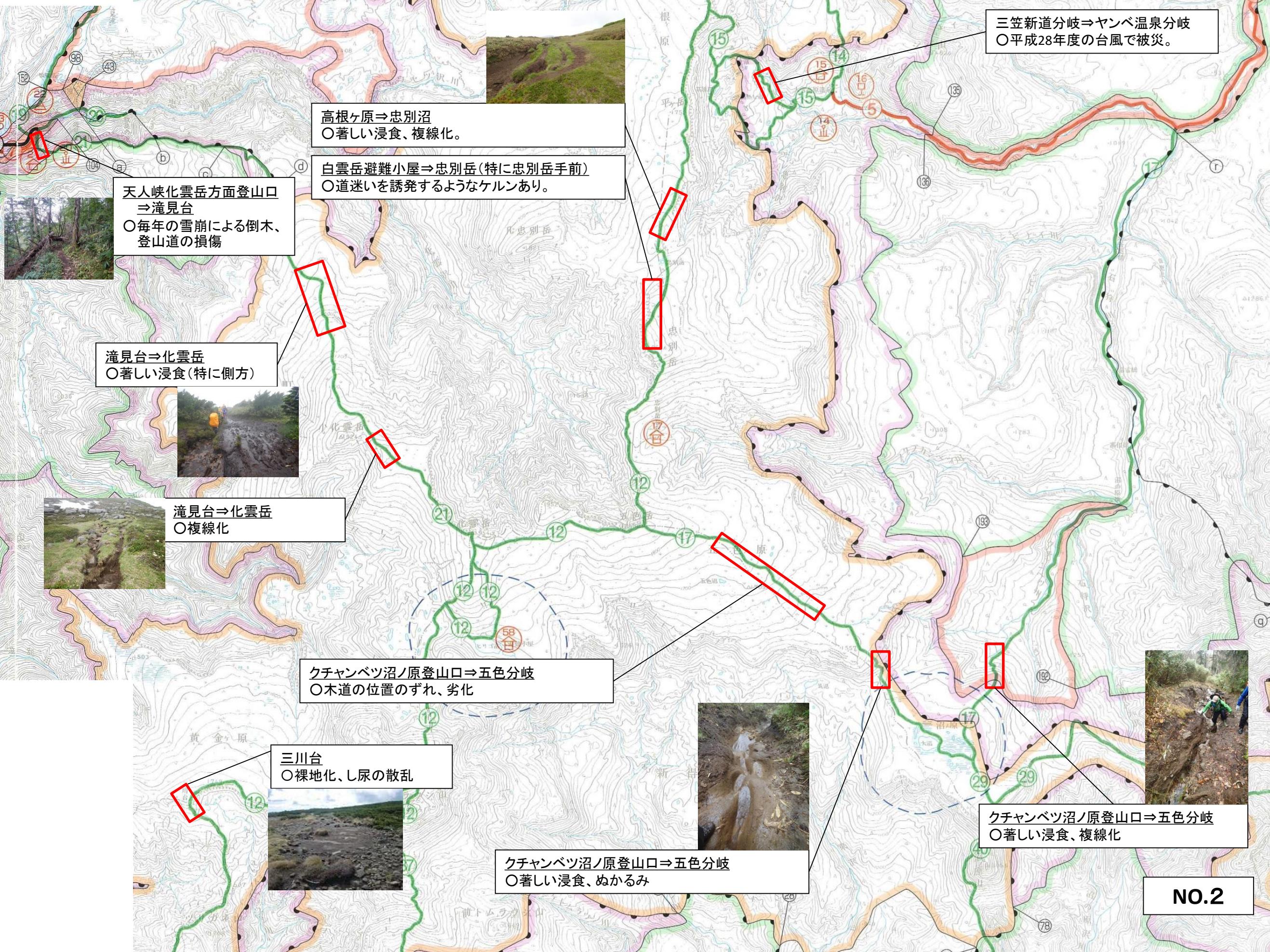
クチャンベツ沼ノ原登山口⇒五色分岐
○木道の位置のずれ、劣化

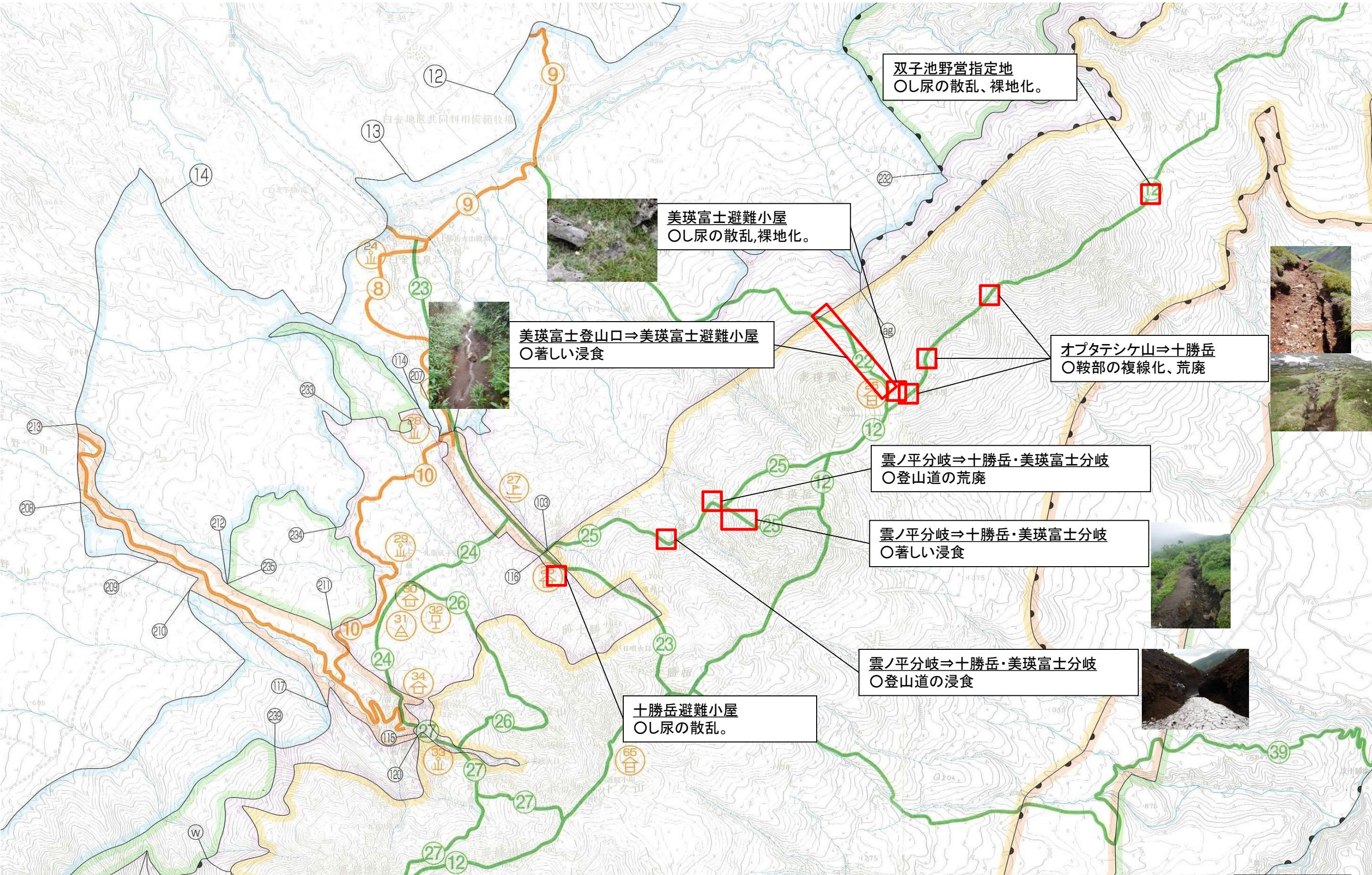
三川台
○裸地化、し尿の散乱

クチャンベツ沼ノ原登山口⇒五色分岐
○著しい浸食、ぬかるみ

クチャンベツ沼ノ原登山口⇒五色分岐
○著しい浸食、複線化

NO.2





双子池野営指定地
○尿の散乱、裸地化。

美瑛富士避難小屋
○尿の散乱、裸地化。

美瑛富士登山口⇒美瑛富士避難小屋
○著しい浸食

オプタテシケ山⇒十勝岳
○鞍部の複線化、荒廃

雲ノ平分岐⇒十勝岳・美瑛富士分岐
○登山道の荒廃

雲ノ平分岐⇒十勝岳・美瑛富士分岐
○著しい浸食

雲ノ平分岐⇒十勝岳・美瑛富士分岐
○登山道の浸食

十勝岳避難小屋
○尿の散乱。

富良野演習場

上富良野岳⇒カミホロカメットク山
○著しい荒廃。



十勝岳温泉登山口⇒安政火口
○露出する北電のケーブル。



富良野岳肩直下
○ハードル状の階段。



カミホロカメットク避難小屋
○踏圧による複線化。



富良野岳肩上部
○ガリー浸食



富良野岳肩⇒三峰山
○踏圧による複線化。



原始ヶ原湿原
○踏圧による裸地化、複線化。

